

お客さま各位

お客さま本位の業務運営に関する取組状況の公表について

当金庫は「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」のもと、お客さまの資産形成・資産運用にかかる業務において、質の高いサービスを提供できる態勢に取り組んでおります。今般、当金庫の取組状況等を以下のとおり公表します。

お客さま本位の業務運営に関する取組状況について

顧客の最善の利益の追求および顧客にふさわしいサービスの提供（原則2・6）

当金庫取り組み方針

1. お客さまの最善の利益を図るため、お客さま本位の情報提供およびコンサルティングの実践を行い、質の高いサービスを提供します。

- ①当金庫は、商品提案の際には、お客さまにヒアリングシートにて知識・経験・財産の状況や目的をお伺いしています。

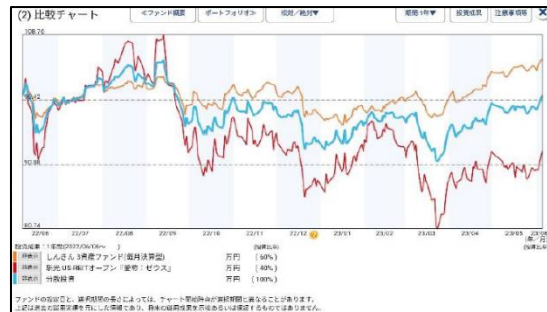
金融商品選択時におけるお客さま説明用として「マネープランガイド(冊子)」や「タブレットアプリ」

(Wealth Advisors) を使用しコンサルティングを行い、お客さまの意向(最善の利益)に沿った商品を提案する質の高いサービスの提供に努めています。



マネープランガイド表紙

OWealth Advisor ファンドページ



○比較機能を活用してリスク・リターンを説明しています。

②当金庫は、お客さまへNISA制度(少額投資非課税制度)について情報提供し、お取引
いただくみなさまの資産形成にお役立ていただいています。

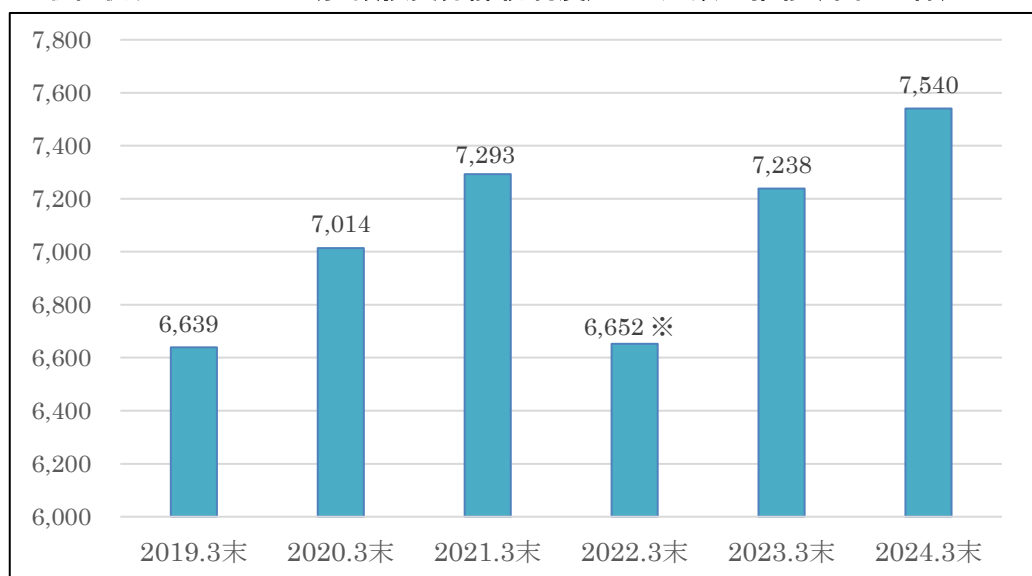
国が推奨する「つみたてNISA」を中心に、「長期・積
立・分散投資」をお客さまへご案内しています。



「この一冊でわかる NISAのキホン(資料提供:三井住友DSアセットマネジメント)」を使用し、NISA制度について周知しています。

この一冊でわかるNISAのキホン表紙
(資料は情報提供用資料です)

取組状況：NISA(少額投資非課税制度)の口座数の推移(単位：件)



※2022年3月末の減少原因は、2022年1月に行われた「みなし廃止(1,270件)」によるものです。

NISA制度について情報提供した結果、多くのお客さまにNISA口座を開設してただけました。「みなし廃止※」を除けば、毎年順調に口座は増加しています。

当金庫は「お客さまの最善の利益の追求」に向け、NISA口座を活用することに努めています。

- ③当金庫は、お客さまにふさわしいサービスの提供およびお客さまの最善の利益を図るため、定期的に商品の見直しを行っています。新規採用だけではなく、既存商品の販売停止も含めた商品ラインナップの整備に努めています。

投資信託ラインナップ ※販売停止ファンドは除く

	投資先種類	2022 年 3 月末	2023 年 3 月末	2024 年 3 月末
債券	国内債券	1	1	1
	海外(国内外含む)債券	7	7	6
リート	国内リート	2	2	3
	海外(国内外含む)リート	3	3	4
株式	国内株式	4	4	5
	海外(国内外含む)株式	9	9	11
バランス型		4	4	4
つみたてNISA専用ファンド		6	6	10
合 計		36	36	44

2024 年度は、新NISA対象商品の充実に努めました。

保険商品ラインナップ ※販売休止商品は除く

商品種類			2022 年 3 月末	2023 年 3 月末	2024 年 3 月末
一時払	終身保険	外貨建	1	1	1
平準払	終身保険(全期前納)	円建	1	1	1
	医療保険		2	2	2
	がん保険		1	1	1
火災保険(住宅・事業性)			3	3	3
債務返済支援保険			1	1	1
傷害保険			1	1	1
合 計			10	10	10

④当金庫は、金庫営業時間中に来店が困難な現役世代向けに、営業時間外でも投資信託売買が可能な「投信インターネットサービス」を取扱い開始しました。サービス開始により質の高いサービスを提供できるようになりました。



令和6年1月サービス開始

○電子交付3つのメリット

1. 安心・安全 2. 簡単・スピーディー 3. エコ

○スマホにも対応しています。

○投信インターネット取引を利用した場合の購入手数料は、対面のお取引よりも優遇しています（積立投信を除く）

利益相反の適切な管理（原則3）

当金庫取り組み方針

2. 利益相反の適切な管理に努めます。

①当金庫は、お客さまの利益に反した活動は行わない事を指導しています。また、新商品採用時には利益相反がないことを確認し慎重に選定するよう努めています。

②当金庫の利益相反管理方針の概要については、ホームページ上で公表しています。

重要な情報の分かりやすい説明および手数料等の明確化（原則４・５）

当金庫取り組み方針

３．重要な情報を分かりやすく提供し手数料等は明確にお伝えします。

- ①当金庫は、取扱い商品の手数料やその他の費用の説明を、目論見書やパンフレットおよびタブレット等を使用し丁寧に行っています。

投信インターネット取引を利用した場合の購入手数料は、対面のお取引よりも優遇しています（積立投信を除く）

当金庫の投資信託ファンドラインナップ
(手数料の明確化) 一部抜粋

株式型ファンド②		主 要 リ ス ク	決 算 日	分 配 受 取	窓口手数料 (外-外手数料 (税込))	配当金 (円/株)	投資信託 (円/株)	投資信託 (円/株)	投資信託 (円/株)	NISA
海外 株式	AI(人工知能)活用型世界株ファンド 【銘柄：ディープ・AI】 (アセットマネジメントOna)※	日本を主とする世界に分散した株式に投資を行う。AI関連銘柄に重点を置き、ポートフォリオを構築する。AI関連銘柄に重点を置き、ポートフォリオを構築する。	9月23日	○	3.30% 2.64%	1.584%	0.3%	6営業日	○	投資 信託
	三井住友・NYダウ・ジョーンズ インデックスファンド(海外・ノーヘッジ型) 【銘柄：NYドル・リム】 (三井住友D&Sアセットマネジメント)※	ダウ・ジョーンズ工業株種平均の価格変動を全額反映する。NYドルに連動する。海外株式に重点を置き、ポートフォリオを構築する。	11月5日	○	2.20% 1.76%	0.748%	なし	5営業日	○	投資 信託
	三井住友・ニューチャイナ・ファンド (三井住友D&Sアセットマネジメント)※	中国国内で事業展開している企業の株式に投資を行う。中国国内で事業展開している企業の株式に投資を行う。	10月20日	○	3.30% 2.64%	1.96%	0.3%	5営業日	○	投資 信託
	しんきんS&P500インデックスファンド (しんきんアセットマネジメント)※	S&P500指数(米国)に連動する。米国株式に重点を置き、ポートフォリオを構築する。	12月20日	○	2.20% 1.76%	0.4565%	なし	5営業日	○	投資 信託
	しんきん世界株投資信託(1年決算型) (しんきんアセットマネジメント)※	世界の株式に投資を行う。世界の株式に投資を行う。	5月10日	○	2.75% 2.20%	1.463%	0.3%	5営業日	○	投資 信託
	インデックスファンドNASDAQ100 (アメリカ株) (日興アセットマネジメント)※	「NASDAQ100」に連動する。米国株式に重点を置き、ポートフォリオを構築する。	7月8日	○	3.30% 2.64%	0.484%	なし	5営業日	○	投資 信託
	しんきん世界株投資信託(1年決算型) (しんきんアセットマネジメント)※	世界の株式に投資を行う。世界の株式に投資を行う。								
	しんきん世界株投資信託(1年決算型) (しんきんアセットマネジメント)※	世界の株式に投資を行う。世界の株式に投資を行う。								
	しんきん世界株投資信託(1年決算型) (しんきんアセットマネジメント)※	世界の株式に投資を行う。世界の株式に投資を行う。								
	しんきん世界株投資信託(1年決算型) (しんきんアセットマネジメント)※	世界の株式に投資を行う。世界の株式に投資を行う。								

また、重要な情報について、お客さまの理解度に合わせて、分かりやすい言葉で説明を行い、商品によってはより重要な部分を「重要事項説明確認書」にて再度説明するよう努めています。

- ②当金庫は、重要情報シート「金融事業者編」および「個別商品編（外貨建商品）」の活用により、お客さまが「重要な情報を一目で見ることができるよう」にしています。

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介にかかる
重要情報シート（金融事業者編）

1. 当金庫の基本情報（当金庫はお客様に金融商品の販売または販売仲介をする者です）

信用金庫名	知多信用金庫	当金庫の概要を記したウェブサイト	https://www.chitosei.co.jp/about/index.html
登録番号	金融庁登録番号（証券） 第488号		
加入協会	加入協会なし		

2. 取扱商品（当金庫がお客様に提供できる金融商品の種類は次の通りです）

預金（投資性なし）	○	預金（投資性あり）	—
国内株式	—	外国株式	—
円建て債券	○※1	外貨建て債券	—
短期な債券（仕組債等）	—	投資信託	○
商品付債券	—	ETF・ETN	—
商品付	—	その他の金融商品	—
保険（投資性なし）	○	保険（投資性あり）	○

※1. 円建て債券については「個人向け国債」「公共債」を取扱っています。

3. 商品ラインナップの考え方（商品選択のコンセプトや留意点は次の通りです）

○商品ラインナップは、市場動向やライフプランの変化に合わせて、質の高いサービスを提供できるよう、複数の会社から選定しています。

○当金庫は、お客さまの金融知識・投資経験・資産状況・取引目的・ライフプラン等をお伺いし、お客さまの資産形成・資産運用のニーズにお応えするため、幅広い商品展開を行います。

4. 営業・相談窓口

当金庫お客さま相談窓口	リスク統括部お客様相談課	0120-556-654 (受付時間 平日：9時～17時)
加入協会共通の相談窓口	全国しんきん相談所	03-3517-6829 (受付時間 平日：9時～17時)
金融庁金融サービス利用相談課		05(0) 016811 (IP 電話からは 03-6301-6811) (受付時間 平日 10時～17時)

知多信用金庫
30219-701

当金庫は重要情報シート「金融事業者編」を使用し重要な情報を分かりやすくお伝えできるように努めています。

- ③パッケージ商品について

2024年3月末現在、販売中の投資信託のうち4商品が「ファンド・オブ・ファンズ」ですが、当金庫では上場投資信託を個別にご購入いただくことができません。

従業員に対する適切な動機づけの枠組み等（原則 7）

当金庫取り組み方針

4. 役職員に対する適切な動機づけを行います。

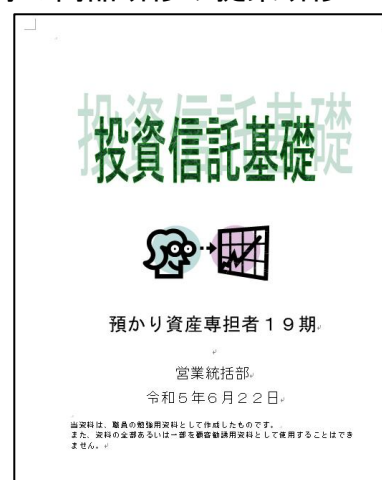
- ①当金庫は、質の高いサービスの提供を目指すため、毎年、預かり資産専担者研修※（預かり資産専門担当者研修）を実施し知識向上に努めています。

	14 期生	15 期生	16 期生	17 期生	18 期生	19 期生
受講人数	18	17	16	17	16	17
2024 年 4 月 1 日現在で、141 名の研修修了者が在籍しています。						

※預かり資産専担者研修は、投資信託・保険・国債・年金等の商品研修や提案研修を 1 年を通して学ぶ研修です。

研修は、2005 年から導入され毎年実施、お客さまの資産形成に必要な情報提供およびコンサルティングの実践に必要な研修を行っています。研修カリキュラム内では、「顧客本位の業務運営（フィデューシャリー・デューティー）」の研修も行い、顧客本位の業務運営の定着に努めています。

当金庫作成の「投資信託基礎」研修表紙（参考資料）



金融商品を基礎から学びお客さまへ分かりやすくお伝えできるように努めています。

- ②お客さまの最善の利益を図るため、各部店「預かり資産リーダー」を任命し、定期的な研修により、知識向上やコンプライアンス意識を高めるよう人材育成しています。

預かり資産リーダー研修の実施回数

実施年	2022 年度	2023 年度
回数	5	4

※上記原則（原則番号 2～7）は、金融庁が公表する「顧客本位の業務運営に関する原則」に示されているものです。当金庫は、本原則を採択し「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」を公表しています。

当金庫は、お客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者を、お客さまが選ぶ上で比較検討できるように「統一的な指標（以下、共通KPI）」を公表します。

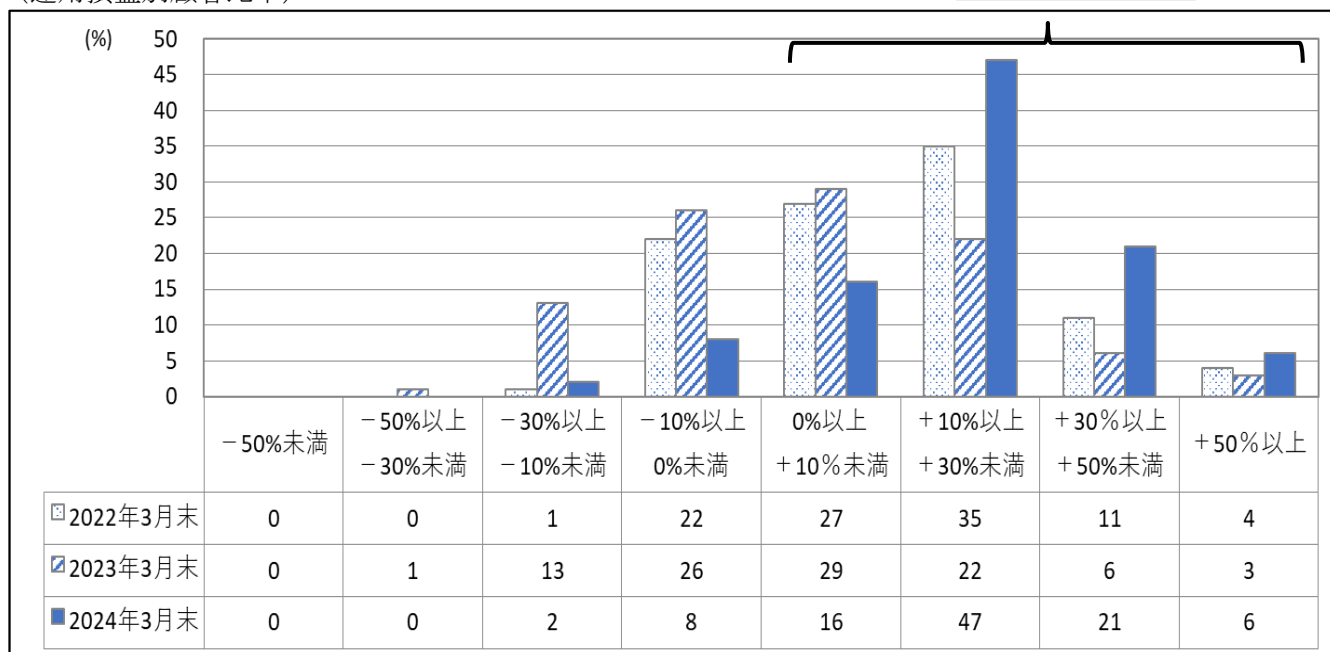
投資信託の販売会社における比較可能な共通KPIについて

1. 投資信託の運用損益別顧客比率について(※1)

2024年3月末時点で、運用収益がプラス(0%以上)のお客さまの比率は90%となりました。

(運用損益別顧客比率)

2024.3月末 90%



- ・運用損益は、基準日時点の評価金額＋累計受取分配金額(税引後)＋累計売付金額－累計買付金額(販売手数料(税込)を含む)にて算出
- ・原則、2003年6月以降の数値をもとに算出
- ・過去3年分の表示

※1)「運用損益別顧客比率」とは？

投資信託を保有しているお客さまの、基準日時点の保有投資信託に係る購入時以降の累積の運用損益(手数料込)を算出し、運用損益顧客比率を示した指標です。個々のお客さまが保有している投資信託について、購入時以降どのくらいの損益状況かを見ることができます。

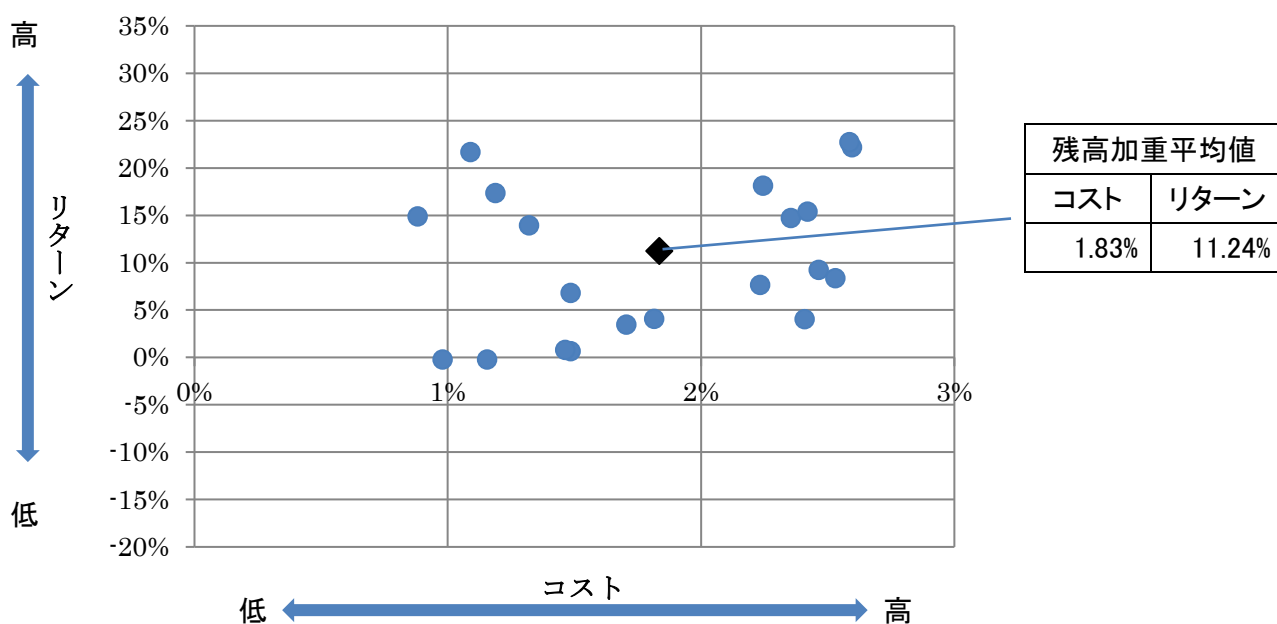
2. 投資信託の預かり残高上位 20 銘柄のコスト・リターンとリスク・リターンについて

設定後 5 年以上の投資信託の預かり残高上位 20 銘柄 (P10 参考) について、銘柄毎および預かり残高加重平均のコストとリターンの関係、リスクとリターンの関係を示した指標です。

コスト・リターンの指標は、中長期的に金融機関がコストとの見合いでどのようなリターン実績を持つ商品をお客さまに多く提供してきたかを見ることができます。

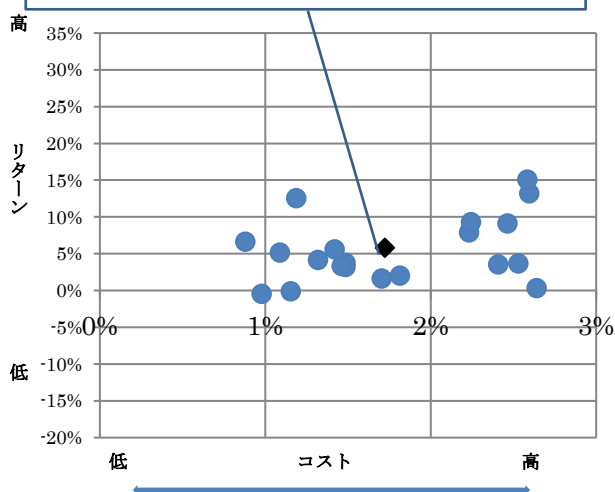
投資信託の預かり残高上位 20 銘柄のコスト・リターン

2024 年 3 月末時点で、運用期間 5 年以上の預かり残高上位 20 銘柄にて算出



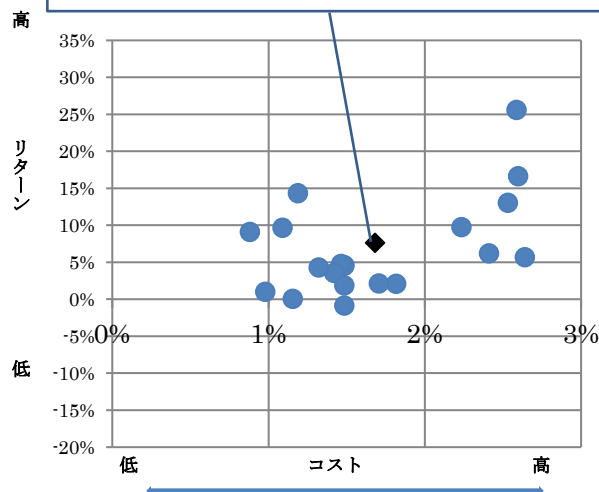
2023 年 3 月末時点で、運用期間 5 年以上の預かり残高上位 20 銘柄にて算出

残高加重平均値：コスト 1.72% リターン 5.80%



2022 年 3 月末時点で、運用期間 5 年以上の預かり残高上位 20 銘柄にて算出

残高加重平均値：コスト 1.68% リターン 7.63%

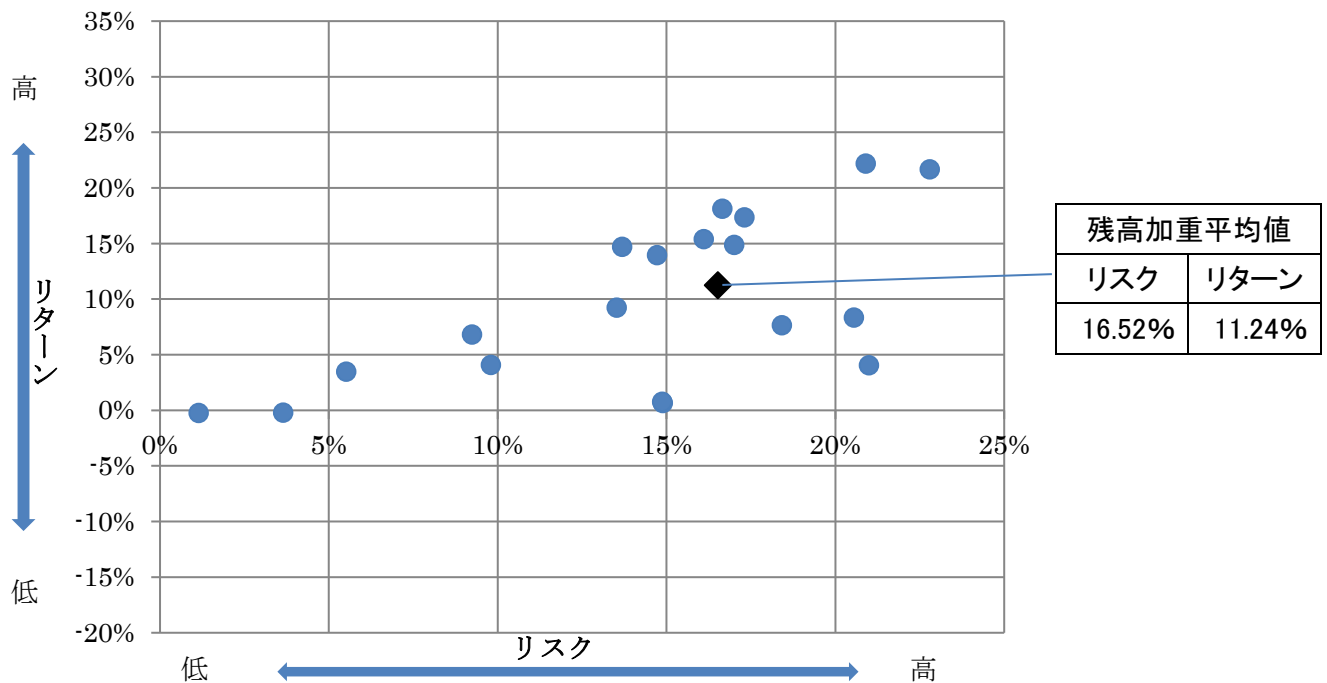


- ・コストは販売手数料率の 1/5 と信託報酬率 (年率・税込) の合計値
- ・数値等はあくまでも過去の実績であり将来を約束するものではありません

投資信託の預かり残高上位 20 銘柄のリスク・リターン

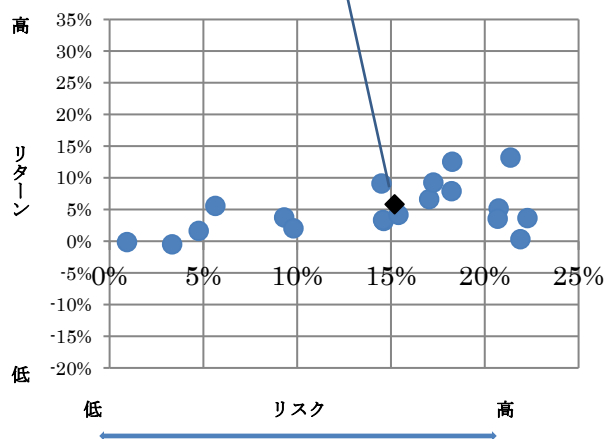
リスク・リターンの指標は、中長期的に金融機関がリスクとの見合いでどのようなリターン実績を持つ商品をお客さまに多く提供してきたかを見ることができます。

2024 年 3 月末時点で、運用期間 5 年以上の預かり残高上位 20 銘柄にて算出



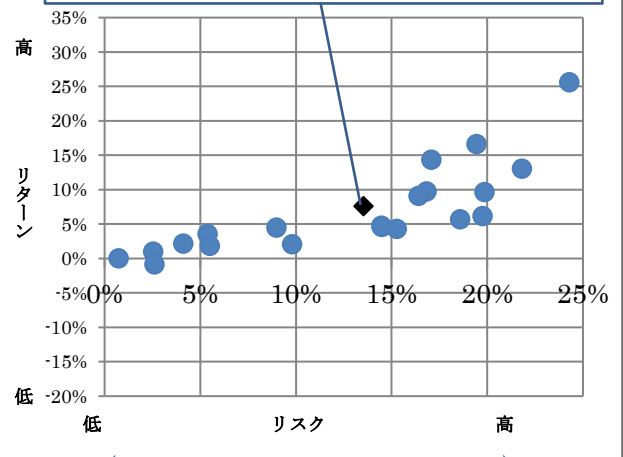
**2023 年 3 月末時点で、運用期間 5 年以上の
預かり残高上位 20 銘柄にて算出**

残高加重平均値：リスク 15.19% リターン 5.80%



**2022 年 3 月末時点で、運用期間 5 年以上の
預かり残高上位 20 銘柄にて算出**

残高加重平均値：リスク 13.54% リターン 7.63%



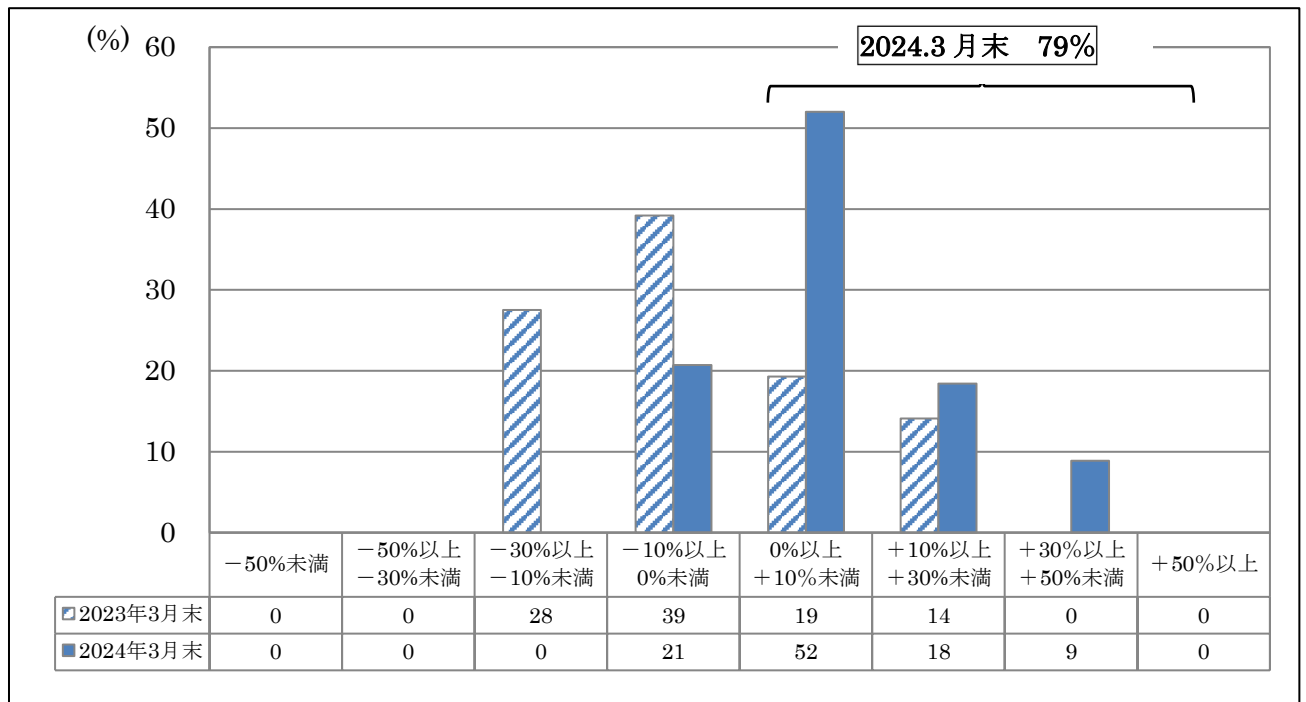
- ・リスク・リターンは年率換算
- ・数値等はあくまでも過去の実績であり将来を約束するものではありません

参考：投資信託の預かり残高上位 20 銘柄（2024 年 3 月末）

銘 柄 名		コスト	リスク	リターン
①	グローバル・ロボティクス株式ファンド（年 2 回決算型）	2.60%	20.90%	22.18%
②	新光 U S - R E I T オープン	2.23%	18.42%	7.66%
③	しんきん J リートオープン（毎月決算型）	1.49%	14.90%	0.65%
④	トヨタ自動車／トヨタグループ株式ファンド	1.09%	22.80%	21.66%
⑤	リスク抑制世界 8 資産バランスファンド	0.98%	3.65%	-0.21%
⑥	しんきん 3 資産ファンド（毎月決算型）	1.49%	9.24%	6.82%
⑦	グローバル A I ファンド	2.59%	27.67%	22.74%
⑧	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド （為替ノーヘッジ型）	1.19%	17.31%	17.35%
⑨	ワールド・ビューティ・オープン（為替ヘッジなし）	2.46%	13.53%	9.23%
⑩	新成長株ファンド	2.53%	20.55%	8.35%
⑪	しんきんインデックスファンド 2 2 5	0.88%	17.00%	14.87%
⑫	しんきん好配当利回り株ファンド	1.32%	14.72%	13.95%
⑬	A I （人工知能）活用型世界株ファンド	2.24%	16.66%	18.13%
⑭	三井住友・グローバル・リート・オープン	2.41%	21.00%	4.04%
⑮	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン（毎月分配型）	1.82%	9.80%	4.08%
⑯	グローバル S D G s 株式ファンド	2.35%	13.69%	14.70%
⑰	O n e 国内株オープン	2.42%	16.11%	15.38%
⑱	グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	1.71%	5.52%	3.47%
⑲	しんきん J リートオープン（1 年決算型）	1.46%	14.88%	0.78%
⑳	ニッセイ日本インカムオープン	1.16%	1.15%	-0.23%

1. 運用評価別顧客比率について(※1)

2024年3月末時点で、運用収益がプラス(0%以上)のお客さまの比率は79%となりました。



参考) 2023年3月末時点で運用収益がプラス(0%以上)のお客さまの比率は33%でした。

- ・運用評価は、基準日時点の解約返戻金額※+基準日時点の既支払金額-契約時点の一時払保険料(いずれも円換算)。運用損益率は、上記で算出した「運用評価」を契約時点の一時払い保険料(円換算)で除して算出したものです。※)解約返戻金額について、時価評価を行うため、金利変動による市場価格調整は反映する。
- ・顧客が複数の契約に加入している場合は、複数の顧客としてみなします。

※1)「運用評価別顧客比率」とは？

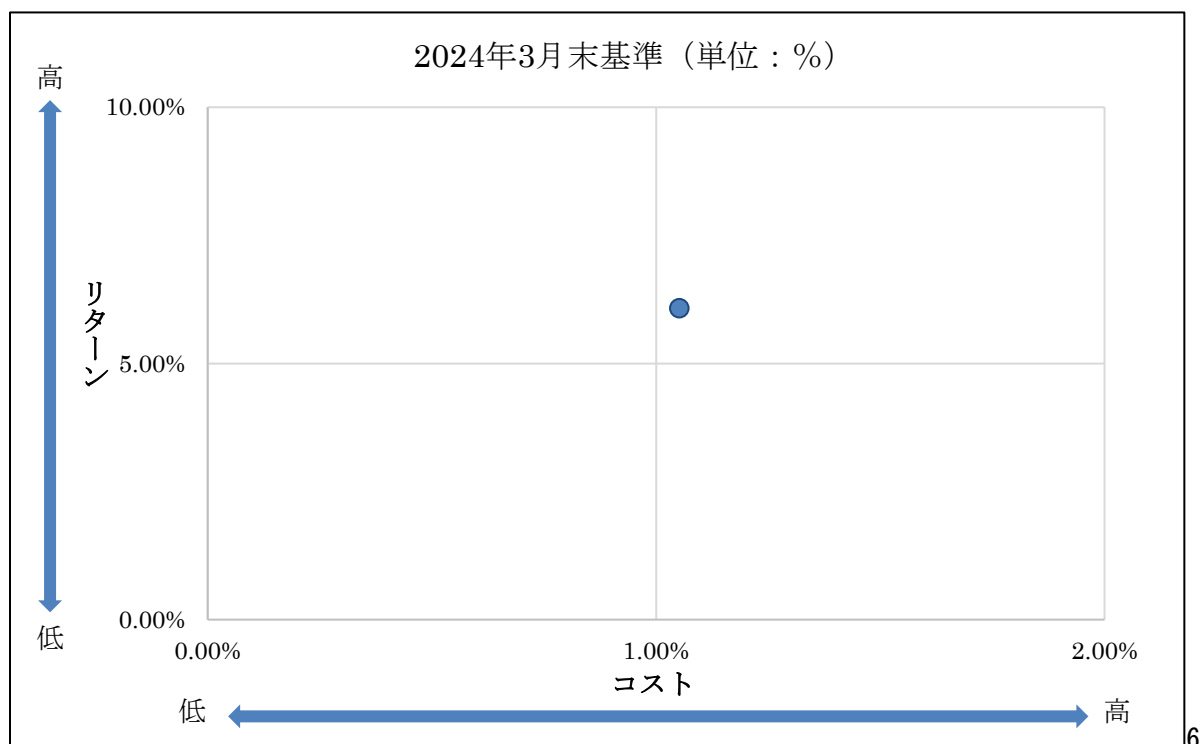
基準日に外貨建保険を保有している各顧客について、購入(加入)時以降の運用損益を算出し、全顧客を100%とした場合の運用損益別の顧客分布を示した指標です。

この比率は、投資信託の共通KPIと同様に定義したのですが、保険は投資信託とは異なり保障機能を有する商品となりますので、リターンのみをもって投資信託と単純に比較することは適切ではありません。保険商品としての特徴について下記についてもご確認ください。

公表資料についての留意事項

- 外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合があります。
- 解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

2. 銘柄別コスト・リターンについて



商品名称	コスト	リターン
ロングドリームGOLD2	1.05%	6.08%

- ・ 外貨建一時払商品は1商品のみを取扱いのため、加重平均値の表示はありません。
- ・ 当金庫が募集をおこなった商品で、基準日に5年以上経過している契約が対象です。
- ・ 基準日時点で解約済みの契約、年金の支払いが開始している年金契約は除外

ご不明な点はお近くの窓口までお問合せください。